

適法手続きによる特殊教育に関する苦情申し立て例*

1. 申し立て人氏名:	2. 申し立て人が複数の場合、追加氏名:
住所:	住所:
電話番号:	電話番号:
生徒との関係:	生徒との関係:
3. 苦情申し立ての対象である教育プログラムに在籍する生徒名:	年齢: _____ 学年: _____
生徒住所:	住所不定の場合、可能な連絡先を記入:
学校名:	学校住所:
4. 苦情申し立ての内容: 各事件ごとに考えられる、または関連する障害を明記し、事件の要約、日時、およびその事件が国防総省管轄の学校および生徒に適用される特殊教育法令に違反すると考えられる理由を説明してください。必要に応じて追加別紙を使用し、本用紙に添付してください。	

5. 本苦情を解決しようと話し合いを持った教師名、学校関係者名、または学区関係者名を列記してください。

6. この問題について、対象となる生徒が IDEA および関連する特殊教育法令下で保護された権利を侵害されたことを説明するのに重要な事実が他にあれば記述してください。各事件ごとに、学校側が実施、提案、または変更した活動内容およびその時期、それが特殊教育法令に違反すると考えられる理由、または学校側に却下された活動内容およびその時期、それが特殊教育法令に違反すると考えられる理由を明記してください。必要に応じて追加別紙を使用し、本用紙に添付してください。

7. 各問題に対して、現段階であなたが知り得る、または受け入れ可能な解決策を明記してください。上で取り上げた問題にそれぞれ番号を付け、番号ごとに対応する解決案を

記述すると分かりやすくなります。

この苦情申し立て書の 1 部は学校へ切手を貼った封書で郵送または直接提出する必要があります。また、もう 1 部は切手を貼った封書で下記住所へ郵送または直接提出する必要があります: DIRECTOR, DOHA, P.O. Box 3656 Arlington, VA 22203。
本用紙を DOHA 長官宛に提出した場合、学区または DoDEA 本部へ提出する必要はありません。

署名（必須）

日付